

2016 年度研究大会個別報告公募の審査結果について

2016 年 5 月 23 日
国際法学会 研究企画委員会

2016 年度研究大会の個別報告公募にご応募いただきありがとうございました。

研究企画委員会における厳正な審査の結果、ご報告をお願いすることになった方の氏名及び報告題目、座長は、以下の通りです。

9 月 11 日(日)午後の公募分科会(14 時 15 分～17 時 30 分)での報告となります。

分科会A (個別報告)

座長 東京大学教授 酒井 哲哉

- 1 戦間期日本の国際法実務と立作太郎——1930 年ハーグ国際法典編纂会議を
事例として 日本大学助教 高橋 力也

座長 東京外国語大学教授 篠田 英朗

- 2 ラテンアメリカ地域の信頼醸成措置と国連平和維持活動
防衛大学校教授 澤田 眞治

座長 名古屋大学教授 山形 英郎

- 3 テロリストに対する越境軍事行動の法的位置づけ
一橋大学大学院博士課程 近藤 航

座長 甲南大学教授 中井 伊都子

- 4 欧州人権裁判所による国際人道法の解釈
宮崎公立大学准教授 田村 恵理子

以上